

障害者雇用啓発講演会について

1 目的

障害者雇用ゼロ企業や、法定雇用率を達成していない企業をメインターゲットに、なぜ障害者雇用をする必要があるのかという点について、実際に採用を行う経営層が障害者雇用に向けた理解を深め、雇用に向けた業務の切り出しや職場環境の整備を進める第一歩に繋げることを目的として開催する。

2 令和6年度の開催実績

- (1) 日 時：令和7年1月17日（金）午後2時から午後4時30分まで
- (2) 会 場：富士ソフト企画株式会社（鎌倉市岡本2-13-18）
- (3) テーマ：多様な人材による組織力の向上を目指して
～雇用現場から見る採用検討から職場定着まで～
- (4) 内 容：鎌倉市内に本社を置く特例子会社として、2024年1月現在、社員数327名のうち障害者290名（身体53名、知的54名、精神183名）を雇用している企業として、経営者及び障害当事者のそれぞれの視点から障害者雇用について考えるもの。
同社は、令和4年度（2022年度）に「障害者雇用職場改善好事例」優秀賞を受賞するとともに、「障害者雇用優良中小事業主（もにす認定制度）」に認定されているほか、令和6年（2024年度）からは、「障害者雇用相談援助事業者」にも認定されている。
- (5) 参加者：14名（企業5社、障害福祉サービス事業所5者含む）

3 参加者の声（アンケート結果一部抜粋）

- ・どのような思いで障害者を雇用しているか等が分かり大変参考になりました。
- ・障害者が従事できる仕事を本業から切り出す考え方がとても参考になりました。障害者を活用できる場面は幅広くあることが理解でき、とても有意義な時間となりました。
- ・特例子会社で働く当事者の方を知ることができ、参考になりました。
- ・障害者ご自身が自身の障害の理解度と対応・対策ができている方の定着率が高いことを改めて認識しました。業務の切り出しは、当社も苦勞しておりますが、更に細かい作業の切出しを行いたいと思っています。
- ・職場見学をさせていただいて、実際に就労されている様子がよく分かりました。
- ・いろいろな企業の方にも講演してほしい。上長に参加を促したいので、又、開催して頂きたい。職場見学、当事者、社長のお話を聞いたことは、とても貴重な時間であった。